

お知らせ FROM 雑賀幼稚園



R4年8月

7月21日から8月31日までは夏休みですが、雑賀幼稚園では、希望に応じて預かり保育を実施し、他園の子も受け入れています。この夏の登録者は、11人です。今回は、夏休み前の活動の様子、預かり保育の様子などをお知らせします。暑い毎日、皆様ご自愛ください。

金魚すくいあそび(夏休み前)



金魚すくいごっこをしました。コロナ禍もあり、金魚すくいの体験は少ないと思います。網がすぐ破れて困る姿、たくさん釣り上げて喜ぶ姿など、夢中で遊んでいました。本物の金魚すくいがまたできるようになることを願っています。



手作りの金魚、中にはペットボトルのふたが入っています。



夏休み預かり保育

8時～18時まで預かります。朝の会、ラジオ体操、プール遊び・園庭遊び、室内遊び。午後のひとは、お昼寝の時間。11名の預かり指導員（常時2名）を中心に子どもたちが楽しく過ごせるように見守っています。



ラジオ体操



お弁当の時間



園庭でブルーベリーを収穫しました。



おもいおもいの遊びに熱中します。



高井末彦氏顕彰 新園舎建設用地寄付

昭和49年、高井末彦氏より新園舎建設用地 2,380.05 m²を寄付いただき、昭和51年12月に新園舎に移転しました。

園の玄関前には「高井末彦先生顕彰碑」が建っています。毎年8月には、本園職員と松江市教育総務課担当者で高井家の墓参りに行きます。雑賀幼稚園は今年度105年目を迎えました。

沿革概要



大正6年、雑賀町在住の中田テル氏が多額の私財を投じて、私立雑賀幼稚が開園しました。昭和34年に松江市立雑賀幼稚園となり、40年代中頃は最高294名が在籍しました。そして、昭和51年に現在の場所へ。それまでは、雑賀小学校の敷地内にありました。